コンビネーション３１５号

チェスは人生をかける価値がある

函館チェスサークル・インターネット通信
２０１５年１２月２９日　発行

∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂

函館チェス大会 特集（1）

∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂

１２月２６日、２７日の２日間、初めて２日かけたチェス大会を函館で実施しました。函館チェス大会です。参加者のほとんどが地元の子供ですが、ゲストに直前のジャパンオープン４位の選手、山田弘平(2223)さんを迎え本物のチェスも紹介できました。

閉会式で金城康弘さんが言われたとおり､「一番静かで」緊張感のある競技会になりました。これは運営した側として大きな自信になりました。これなら東京から、札幌からもっと人が呼べる大会になったと考えています。

∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂

想像できないドラマが目の前に

∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂

「今回は持ち時間が多いので自分が軍勢を動かして戦っている感があった」､「最後まで競り合うのでどきどきした」というコメントが子供たちから出て来ました。試合が終わって泣く子も続出！がんばりが報われなかったのはつらいですが、勝った方も気安くなぐさめは言えませんでした。それはかつての自分だからなんですよね。

そのとき「チェス＝お遊び」と考えている人には想像できないドラマが目の前に起こっていました。ドラマの舞台を飾ったのは、並んだトロフィー、会場に設置された自由に飲めるお茶と軽食（上写真)、国際標準の運営、スタッフの気遣い…。レベルはとにかく運営では日本で一番かもしれません！？

参加した子供たちのマナーの良さと、陰で支えてくださった方々のおかげです。感謝します！

（以下、敬称略、ご了承ください）

∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂

山田真明が優勝！　地元優勝は金城琉菜！

∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂

どう考えても優勝は決まりと誰もが思う中、最終ラウンドに衝撃の結末が待っていました。白番がシシリアン・フィッシャーを使ってナイト・サクリファイスの猛攻。受ける自信があるはずの黒番がたった１手のミス！ その結果、山田真明が単独優勝。本大会一番の大番狂わせとなりました！

∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂

渋谷快成は実質入賞と言える

∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂

山田弘平と同点は金城琉菜と渋谷快成でした！タイブレークの僅差で前者が地元優勝で明暗を分けましたが、渋谷快成は実質入賞と言えるでしょう。

最終ラウンドでこの２名と戦った松浦勇希、金城透弥の２名を加えた４名、函館の四天王が地元優勝を争い、しかもレベル高い大熱戦を見せてくれたことがうれしい成果でした。

∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂

来年、今年の自分より強くなっている自信

∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂

「来年、今年の自分より強くなっている自信がある。それだけ努力する。君たちはどうだ？」という言葉が最後に山田弘平からありました。

それを体現したのは第５位になった齋藤直弘です。（齋藤さんは青森から昨年に続いて参加された方です）去年より格段に強くなったプレーを見せてくれました。次回は函館を侵略していただきたいとの思いを込めて特別賞（函館 GreenPatio の高級コーヒー豆セット）を贈らせてもらいました。

∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂

こんな光景を日本中で見たい

∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂

海外ではチェス大会は一週間程度が普通です。会場では全国各地から集まったチェス・マムの交流があったりするそうです。函館でもその萌芽が見られました。また、老若男女、地域がバラバラな男女がいっしょにご飯を食べるのもチェス大会ならでは。こんな光景を日本中で見たい！

∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂

子供たちどうしがチェスの話を

∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂

教室の子供たちのプレーに話を移します。「子供たちどうしがチェスの話をするようになっている。今までとちがう。」というすばらしいご指摘も。

また、金城康弘さんが持ち時間の長いゲームを推奨してくださったおかげで考えて指す子が育ってきました。そのため２時間以上のゲームが多かったと思います。

今大会、女子が活躍した理由は全員が考えて指すことができているからかもしれません。

∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂

函館の宿題

∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂

しかし、こえるべき課題も浮かび上がっています。

まずは棋譜が正確に書けない！！

さらに、考えずに「やりたいことをやるだけ」のプレーがある。どうしたらいいのでしょうか？

山田弘平のアドバイスは次の点です。

① 動かした駒はもちろん、相手、自分の駒の利きをすべてチェックするくせをつける。

② いい形、悪い形を知るためうまい人のプレーを見る機会を増やす。（棋譜の読み書きをしっかりさせることにもなる）

③ タクティクスをいっぱい解く。②の感覚もその中で磨かれる。

これらは函館の宿題です。ぜひ今後の指導に生かしたいと思います。

∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂

函館から世界へ！

∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂

大会の大きな成果は、この経験を通して外部の大会に参加する気になった生徒がいることです。棋譜さえ書ければ誰でも大丈夫。昼食で食べたジョニーの手羽先弁当にかかっていた包み紙にこう書いてありました。「函館から世界へ」

チェスには人生をかける価値があります。

∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂

入賞者

∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂

＜オープン＞

優　勝：山田真明　5.0

準優勝：山田弘平　4.0（17.5）

第３位：金城琉菜　4.0（16.0）

＜Ａクラス＞

優　勝：松浦勇希　3.0（14.5）(6.5)

準優勝：金城透弥　3.0（14.5）(5.5)

第３位：木村勇成　3.0（12.0）

＜Ｂクラス＞

優　勝：高橋雅音　2.5（13.0）

準優勝：和田彩花　2.5（12.0）

第３位：中川　啓　2.5（10.0）

＜Ｃクラス＞

優　勝：関　竜弥　　2.0

準優勝：青山幸太郎　1.5（12.0）

第３位：安齋和真　　1.5（11.5）

＜敢闘賞＞　安齋祐真、渋谷快成

∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂

大会結果

∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂

スタート順位一覧表

番号	Name	得点	TB1	TB2	クラス	順位
1	山田　弘平	4	17.5	12.5		2
2	山田　真明	5	16.5	16.5		1
3	齋藤　直弘	3	16	7		5
4	渋谷　快成	4	13	9		4
5	金城　琉菜	4	16	11		3
6	金城　康弘	3	13	5		8
7	金城　透弥	3	14.5	5.5	A	7
8	肝付　凱帆	2.5	11.5	4.25	A	12
9	松浦　勇希	3	14.5	6.5	A	6
10	木村　勇成	3	12	5	A	9
11	関　祥汰	2	13	3.5	A	14
12	中川　啓	2.5	10	3.75	B	13
13	高橋　雅琴	1	10.5	0	B	20
14	高橋　雅音	2.5	13	3.75	B	10
15	村上　紗可	2	12	2.5	B	15
16	和田　彩花	2.5	12	4.25	B	11
17	安齋　祐真	2	9	1	B	16
18	安齋　和真	1.5	11.5	3.25	C	19
19	青山　就	1	10	0	C	21
20	青山幸太郎	1.5	12	3.25	C	18
21	肝付　朝向	0	9.5	0	C	22
22	関　竜弥	2	8	2	C	17

チェス大会結果サーバー: Chess-Results

∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂

＜前号解答＞

１問　**1.Qxh7 #** 黒はピンのため **Nxh7** とできない。

２問　**1.Nxf6 #** きれいなダブルチェックメイト。

∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂

チェス教室来年３月までの予定

∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂∂

1 月 15 日、1 月 22 日、1 月 29 日、

2 月 5 日、2 月 12 日、2 月 19 日、2 月 26 日、

3 月 8 日　春季チェス大会（予定）

3 月 11 日、3 月 18 日

北海道選手権（札幌）3 月 26 日～27 日

特集（２）は次号

ギャラリー　もっと写真を！

価値ある敢闘賞

拍手の中を立ち上がる

試合がスタート

スターにサインを求める？

キング・ビショップを展開開始！

ラウンド前の男子会

真剣勝負

スピーチ

リラックス

写真：肝付さん